

- 新潟
- 長岡
- 上越
- 相川
- 村上
- 新発田
- 柏崎
- 湯沢
- 糸魚川
- 東京

数字は降水確率。



長期傾向と冬の傾向をのり合わせる。本格的な冬は曇りかたは雪や氷。

12 美術館

イラストの



こぼし

築80年余りの古びた建物で購入しました。自分の故郷が、明るくモダンな施設に生まれ変わった。2009年7月。念願だった「秋山孝ボスター美術館長岡」が故郷の長岡市宮内にオープンした。

美術館の運営は、多くの市民や企業・団体の寄付などに支えられています。事務員が1人、あとはボランティアに頼る小さな施設なので、11月から翌年3月までは冬季休業して、展示準備などの期間に充てています。

美術館は「米百俵」の精神を受け継ぎ、展示に加えて教育にも力を入れている。開館以来、「美術館大学」と銘打った講演会を開催。13年かクリエーターが育ち、世界で羽ばたいていく土壌をつくった。母校の上組小学校や多摩美大、造形大などと連携した取り組みを進めていきたい。僕はこの美術館を通じ、街に住む人の感性を豊かにしたい。

●ポスターデザイナー 秋山 孝 さん(62) =長岡市出身=

美術館となったのは北越銀行の前身の金融機関が1925年に建てた施設で、北越銀の宮内支店としても親しまれました。改装前は親戚が営んでいた商店の倉庫として使われていたんですが老朽化で、もうよたよたの状態でした。

でも大正時代の面影を残し、長岡空襲をくぐり抜けた歴史的な建物です。思い切ったワークショップも企画していきたい。そう思っています。(敬称略)

若者の感性育む拠点に

取材を終えて 長岡支社・椿智彦

秋山さんのアトリエに、地雷廃絶運動のポスターが展示されている。赤と青に塗り分けられた空間の中で、地雷の爆発が黄色で描かれている。一見かわいらしいタッチの奥に、地雷の恐ろしさを伝えるメッセージが込められている。

海外でも掲示され、地雷除去に取り組みボランティアに勇気を与えたという。この社会は今、どんな課題に向き合っているのか。秋山さんは、それを目に見える形にして教えてくれる。

次回回は新潟水俣病患者を支える阿賀野市の旗野秀人さんの歩みをたどりま。来年1月上旬から掲載予定です。



美術館の開館セレモニーでテープカットする秋山孝(左) 2009年7月、長岡市

人に効果か

国立衛生研究所 (NIH) スミスラインのエボラ出血熱ワクチン小規模な臨床試験で、期待できる結果が出たと

綿虫や湖より生れて湖に消え

綿虫は綿を背負って飛行する5ミリの小さな虫。綿のように見えるのは分泌された物質によるもので、地域によって雪虫やしらばら

新聞定価 (税込み)
 1カ月 朝夕刊4,037円 (本体価格3,738円+消費税299円)
 6カ月分前払い23,700円
 1部売り 夕刊51円

西の栖鳳 両画壇の日本画名品展

新潟文化祭

昭和12年の第一回文化勲章に輝いた東都の横山大観と京都の竹内栖鳳は共に新しい日本画創造を目指し、後進の指導にも尽力した近代日本画の巨匠です。大観、栖鳳をはじめとする、東西両画壇で活躍した作家の名画約30点を一堂に展示。

好評開催中!

食べるスープの専門店

ベリーベリースープ

新潟市中央区万代1-6-1 バス
 (電話) 025-383-647

わたしも